



自ら輝きつつ  
仲間を照らし  
未来を創る  
「太陽の子」

# きらめく 簗木

令和5年10月27日 文責 校長 福田 啓子



## ふるさとを美しく ～地域クリーン作戦～

毎年10月に、簗木小・簗木中・簗木中の児童生徒全員で、簗木町を清掃する「地域クリーン作戦」を展開しています。今年も11日に行いました。簗木小校区の児童生徒は、学校前の通学路、歩道橋、新屋敷公民館付近、岩屋駅を清掃しました。大変な作業は、中学生が担当してくれました。その姿が小学生の目には頼もしく映ったことでしょうか。活動中はあちこちで温かい交流が見られました。児童生徒の力を合わせた活動で、どの場所もきれいになりました。最後は「これからも、みんなでふるさと簗木をきれいに保っていきましょう。」という中学生の言葉で活動を締めくくりました。小中連携の素晴らしい取組が、来年度統合しても続いていけばよいな、と思いました。



## 伝統芸能にふれる ～人形浄瑠璃鑑賞～（10月27日）

唐津では、代々人形浄瑠璃が盛んに公演されていたそうです。平成23年に唐津人形浄瑠璃保存会が設立され、保存・普及活動が行われています。簗木小でも、地元の伝統芸能の素晴らしさを知ってもらい、郷土愛を深めてもらおうと、全校児童を対象にした人形浄瑠璃鑑賞会を開きました。まず浄瑠璃についての話を聞いた後、人形浄瑠璃を鑑賞しました。子供たちは、浄瑠璃（三味線の演奏と語り）に合わせて人形を操って演じられる人形劇を食い入るように見ていました。上演後は、本校児童による落語「寿限無」が上演されました。長い話を表現力豊かに語る友達の姿にすっかり魅了された様子でした。終了後は人形とのふれあいタイムもあり、人形の操作を楽しみました。子供たちの鑑賞のマナーや鑑賞後の感想交流も素晴らしかったです。



## 「ものづくり」にふれる ～万華鏡作り体験～（10月26日）

佐賀県職業能力開発協会（佐賀県技能振興センター）主催の「ものづくり体験教室～万華鏡作り～」を実施しました。対象は2、3年生です。講師は、ガラス施工職種マイスターの館林政博さんと堀 司さんのお二人でした。専用のカッターでガラスを切る体験をした後、万華鏡を作りました。「安全」と「集中」に気を付け、世界にただ一つの万華鏡を完成させました。ものづくりの楽しさを感じたり、ものづくりに関わる方の技術の高さや思いにふれたりするよい機会となりました。

